

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名			
○保護者評価実施期間	2027年 1月27日		～ 2027年 2月16日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	14	(回答者数) 11
○従業者評価実施期間	2027年 1月27日		～ 2027年 2月16日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 9
○事業者向け自己評価表作成日	2027年 3月 31日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・こどもの特性に合わせたSST(個別活動・集団活動)を実施している。	・個別支援計画に基づくSSTを行っている。 ・子ども達同士のコミュニケーションを育成するため個人戦、集団戦の対戦型の活動を取り入れている。	・職員だけの立案でなく、子ども達の意見も取り入れたものを行ってきたい。
2	・職員間の連携	・必ず日々ミーティングを行いその日来所されるお子様の状況について全職員が共通の認識をもち支援を行っている ・お子様達が帰宅後、振り返りを行い、その日のお子様の様子を確認し合い次回の支援に活かすようにしている	・職員間の連携だけでなく、保護者、関係教育機関等の連携を強化していく。
3	・法人内他事業所との交流	・法人内における他事業所との合同イベント等を行い、より広い他児との交流をもてるようにしている。	・法人内に限らず他施設との交流も深めていきたい。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・地域交流	・平日での地域交流は、お子様達の来所時間がそれぞれ違うため難しい。また、土曜日においては、事業所として野外でのイベント活動を実施しているため難しい。	・土曜日に参加できるような地域交流があれば、検討してみたい。
2	・各種訓練の実施状況が周知出来ていない。	・各種訓練は実施しているのに、発信力が弱い	・今後は、ホームページ・SNS・アプリ等を活用し各種訓練実施状況を周知してもらう。
3	・部外研修参加が難しい	・職員の配置、シフトの関係上、部外研修への派遣が難しい	・オンライン研修の活用 ・部外研修参加者による普及教育の実施